株式会社
エコパウダー

# アメリカカンザイシロアリ対策が記事になりました。

**新建ハウジング2009年3月30日掲載**
**2009年2月中旬　2つの工務店の協力を得て**
**アメリカカンザイシロアリ対策として家屋全体に施工しました。**

新建ハウジング
THE SHINKEN HOUSING
2009.3.30 vol.473 新建新聞社
毎月10.20.30日 発行
購読料金：月額2100円
東京 〒104-0031 東京都中央区京橋2-6-6 藤木ビル TEL(03)5524-1604 FAX(03)5524-1605
長野 〒380-0836 長野市南県町686-8 TEL(026)234-1211 FAX(026)234-1310





## アメリカカンザイシロアリ被害に不安感
### 家全体への対策に問い合わせ増える

［エコパウダー］

2月中旬に共同住宅を施工。加工部を念入りに塗布したうえで、噴射機で木部全体に吹き付けた。既築物件は被害個所を特定し、穿孔注入と塗布との組み合わせで駆除したい考え

㈱エコパウダー（埼玉県草加市、斎藤信夫社長☎048・928・1671）では、アメリカカンザイシロアリによる家屋被害が取り上げられたテレビ報道以来、家全体に防蟻処理をしたいという問い合わせが増えている。

今年2月だけでも、同製品の認定施工店が、戸建て住宅と共同住宅の2棟の新築物件で「エコボロンPRO」による防蟻処理を家全体に施した。これに加え、老人福祉施設やハウスメーカーからの見積もり依頼もあったという。

地下から蟻道をつくって侵入するイエシロアリやヤマトシロアリ対策は、基礎の天端から1m程度の範囲に防蟻処理を施すのが一般的。だが、アメリカカンザイシロアリは羽アリの状態で住居内に飛来し、小屋裏などの乾材も好むため、従来の防蟻対策では被害を防げない。

同社の斎藤信夫社長は「屋根裏、床下、根太など、すべての木部に防蟻処理をするのが、いま考えられる最も有効な防蟻手段。問い合わせの多くは、家全体への薬品処理を嫌う消費者や健康志向の高い住宅会社だ」と話す。

同社によると「エコボロンPRO」の有効成分であるホウ酸塩は人間の体内に入り込んでも、腎臓の働きで排出されるため安全性が高い。また無機物のため分解されず、木部に深く浸透するため、再施工できない構造躯体への処理にも適している。シロアリ被害が深刻な米国・ハワイ州ではすべての木造住宅に防蟻処理が義務付けられているが、そのほとんどがホウ素系の処理という。

今後は、同製品の安全性や浸透力を活かしながら、アメリカカンザイシロアリに侵食されている既築物件への施工も対応していきたい考えだ。

### 防蟻対策編

得意な生態を持つ「アメリカカンザイシロアリ」の被害がテレビ報道などにより注目を集めたことで、防蟻対策に対する住まい手の関心が高まっている。薬剤メーカーへの問い合わせも増加傾向。今回は地下シロアリも含め、有効な防蟻処理の施工や提案に力を入れる2社を紹介する。

**㈱シンプリィホーム様** 現場
**施工：エコボロン川口**

**鈴木建設㈱様** 現場
**施工：エコボロン埼玉中央**

**工務店様にご協力いただきました。ありがとうございました。**